も観光ボランティアガイドと 務める植野さんは、20年以上 ティアガイドの会」。会長を 案内する「かなや観光ボラン など、金谷の名勝を観光客に して、活動を続けています。 諏訪原城跡や旧東海道石畳

年から活動しています。 ティアガイドとして、平成7 に紹介するため、観光ボラン 古里の良さを多くの観光客 幼い頃からの遊び場でした。 さん。諏訪原城跡や茶畑は、 【ニーズに応えるガイド】 生まれも育ちも金谷の植野

観光コースを作ることもあり 会社と協力して、おすすめの さんを案内しています。旅行 応えて、ツアーで訪れたお客 は東海道巡り』などの要望に の『城をテーマに』とか『今回 「旅行会社や観光協会から

いですね。それに、参加者が

0

反応を見るのが一番楽し

的なことまでは説明できな

それぞれ好きなように楽し

んでほしいです。たまに、私

ジターセンターが完成しま

した。今後は、ここを拠点に、

口には、その特徴を学べるビ いけれど、諏訪原城跡の入り



【一緒に歩く楽しみ】 あるボランティアの役 割の中でも「同行ガイ 植野さんは、いくつか

Ų

ますが、全然問題ありませ

たくさん紹介したいですね」 金谷の良いところを他にも

り道などをしたりする人も

0

説明をあまり聞かずに寄

明するのが私のスタイル。 さんと一緒に歩きながら説 足腰には自信があったから ド」に最もこだわっています。 いつも『同行ガイド』でお客 緒に歩きながら、お客さん 「もともと登山が好きで、

きな所を見た方が、きっと思 歩いて・体験しているんだか とをしてほしいし、自分の好 ら、その時にしかできないこ い出に残るはずです。学芸 んよ。せっかく金谷に来て・

員じゃないので、史跡の学術



う え の まさむ **植野修**さん (金谷栄町)

さんは朗らかに笑います。

限に伝えるため、同行ガイドで おもてなしを続けていきます。 その思いと地域の魅力を最大 と感動を共有する植野さん。 来訪者と同じ目線で、景色

【歩いて出会える景色】

植野さんは話します。 らない、大切なことがあると 社会。それでも、画面には映 くのことを調べられる現代 情報が溢れ、検索すれば多

り歩いて、気候・草花・生き物・ 多いでしょ。車より、ゆっく 良さを感じてほしいですね」 住民の人柄など、その土地の 験しないと分からないことも しい景色に出会えると、植野 金谷では何度歩いても、新 「やっぱり実際に行って、体

Shimadajin File

#91

聞けて面白いですよ。訪れた ことが明らかになってきてい 折々の景色の違いに驚くこと てなししたいですね」 来てもらえると、新しい話を るので、少し経ってからまた 発掘調査によっていろいろな があります。諏訪原城跡も、 を歩いている私でも、四季 たいな』と思えるように、おも 人が『良いところだな、また来 「しょっちゅう同じところ



客をガイドする 植野さん(上段左端)

「広報しまだ」は、再生紙を使用しています。



発行/編集 島田市市長戦略部広報情報課 〒 427-8501 静岡県島田市中央町1番の1 **☎** 0547-36-7118

http://www.city.shimada.shizuoka.jp